

カンボジア井戸掘り国際奉仕事業報告

(第1報)

- ① 私は、カンボジアへの渡航は今回はじめてでした。事前の知識といたしまして、世界での水道普及率は、エチオピア 24%、カンボジア 30%、アンゴラ 38%となっており世界で、2番目の低い普及率です。(水道年鑑 2008 年による) 都市部では水道が普及していますが、少し郊外に行くと水道はもちろんありません。カンボジアの水道は水質が悪く、飲料水には適してないそうです。普通の家庭では、飲料用にはペットボトル入りの飲料水を使用しているようです。価格は 20L で 1ドルくらいだそうです。郡部に行くと、水道はもちろんありません。井戸も十分普及していないのが現状です。今回の井戸掘りボランティアツアーでは、実際に現地での生活現状を確認でき大変参考になりました。カンボジア現地のガイドの前田くんの報告によりますと、今回掘った井戸水の中には有害成分がなかったとおききして、安城 RC の井戸が、付近住民の生活の向上におおいに役立ってくれるものと確信いたしました。又、観光で訪れることが出来ましたアンコール遺跡郡はカンボジアの歴史を知ることが出来、感動を受けました。もちろん、楽しくシェムリアップ市内の観光ができましたことも付け加えさせていただきます。
- ② 今回の事業を、1回で終わらせずに継続していく方向で、安城 RC としては現地支援をしていくのも良いかと考えます。今回井戸ポンプ(新品)を持参しましたので、次回の井戸掘り支援事業では、写真工事での現状確認が出来るので、隔年でのカンボジア井戸掘りツアーを企画提案していただきたいものです。
- ③ これからの RC 活動では、現地に行こうという気持ちを持って RC 活動に取り組む姿が求められると思います。
- ④ 今回参加させていただきましたことに感謝いたしますとともに、次回の井戸掘りツアーに今回の経験が生かせるようにしたいものです。

奥田法行

【事業内容】

日程：2012年1月16日～1月19日

訪問地：カンボジア シェムリアップ市

事業内容：井戸を1本削栓し提供

